

自由民主党

世田谷区議会議員 和田ひでとし 通信

区政レポート

令和五年十一月発行

第三十二号

令和五年 第三回区議会定例会 決算特別委員会質疑より



今期１年目は「議会運営員会委員長」を拝命しました。議会全体を運営する役割の為、本会議での代表質問や一般質問はできません。そこで、まず決算特別委員会での企画総務・区民生活・文教の各領域での質疑をさせていただきましたので、抜粋してご報告します。

今回の質疑は「世田谷区公共施設総合管理計画一部改訂（第２期）骨子」が発表されました。区内の公共施設は老朽化が進んだ施設が多く、特に学校や地区会館等、皆さんの身近な多くの建物が今後10年・20年で更新時期となります。区は、これからの施設寿命を65年に延ばす方針としましたが、複合化とともにバリアフリー化や多くの課題を乗り越えなければなりません。

「学校改築の着実な推進Ⅱ」

今後、年に３校のペースで改築を行っていくと、毎年基本構想・基本設計・実施設計・解体・仮設・工事と、ピーク時には相当な数が同時に動いていることになります。
綿密な検討をして、考え方をまとめたうえで取り組まなければなりません。



QUESTION（10月4日 決算特別委員会企画総務質疑より）

着実な学校改築は計画的に進めなければならない大変な事業であります。どのように進めていくのか区の考えを伺います。

ANSWER



政策企画課長

年３校で改築を進める場合、10数校が同時進行することになります。
そのため関係所管の連携を強化し、全庁をあげて円滑な学校改築の実現に取り組んでまいります。

この大事業に関わる区側の人員や同時進行のための仕組みづくり、仮設校舎の準備、これからの学校プールの考え方、そしてなんといっても財政見通し等々、政策経営部・教育委員会・施設営繕担当部との相当な連携が必要です。区の本気度を注視していきます。

「これからの学校プールの在り方Ⅱ」

これまでも取り上げてきましたが、学校改築を進めていく上で大きな課題となるプール。この夏も酷暑によって利用できない日が多くありました。これまでの屋外（平置き）プールから、限られた敷地を有効活用するためにも、改築の際は建物に入れる重層化を考えていくべきです。

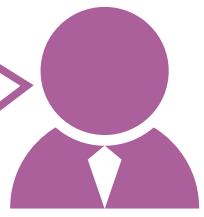


QUESTION（10月13日 決算特別委員会文教質疑より）



今年は特に５月から９月いっぱい暑さが続きました。
これからはこれが普通になるのかもしれません。
学校のプールについて屋外と通年利用を見据えた室内温水プールだけではなく、もっとコストを抑えたなんらかの方法なども検討できるのではないでしょうか？

ANSWER



教育環境課長

現在、複数の学校でのプール施設の共同利用の可能性について検討を進めております。
共同で利用できる学校数や学校間の距離、経費、プールの設計にあたる新たな考え方など、現実的に何ができるかという観点から、簡易な室内プールなど、コストを抑えながら稼働率を上げる整備手法の可能性についても検討を進めてまいります。

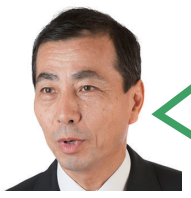
**検証中の近隣校同士の共同利用化は、条件がかなえば拠点校に屋内プールを整備することによって、校庭等の敷地確保・計画的なプール授業へとつながります。さらに、区民利用なども考えられることで、公共施設としての価値は上がります。
学校改築に向けての新たな学校プールの在り方を、皆さんとともにしっかり考えていきます。**

「公共施設のバリアフリー対策」

区民センターや地区会館などの区民施設は高齢者や車イスの方の利用も多く、エレベーターの設置、段差の解消などのバリアフリー化が重要です。

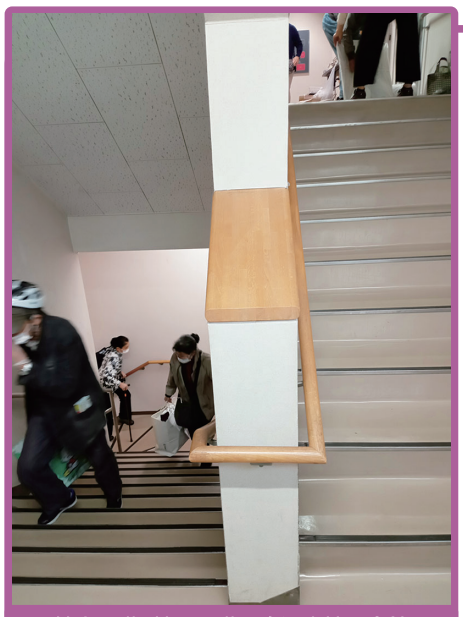


QUESTION（10月6日 決算特別委員会区民生活質疑より）



区民センターについては、全ての施設でエレベーターの設置などにより垂直移動のバリアフリー化は終了しているということですが、より身近な地区会館の状況はどうなっているのでしょうか？

ANSWER



地上２階、地下１階の奥沢東地区会館



玉川総合支所副参事

区内の地区会館でございますが、区内47か所のうち２階建てなど垂直移動が必要な施設は41か所ございまして、そのうちエレベーターが設置されている施設は16か所、残り25か所はエレベーターが設置されていない状況でございます。
エレベーターを設置するためには建物の内外を含め物理的なスペースが確保できるのか、工事が現実的に可能か、建ぺい率、容積率をはじめとする建築基準法などの法令がクリアできるのか、経費がどの程度必要かなど、多角的な課題がございます。
公共施設の寿命を65年に延伸する方針であれば、超高齢化時代を迎えるにあたり、少なくともこの25か所の地区会館へのエレベーター設置は必須であります。

裏面へつづく

ご意見・ご感想はこちらまで　〒158-0083 東京都世田谷区奥沢 1-40-2　TEL 03-3720-3542　FAX 03-3720-6928

表面からのつづき



QUESTION（10月6日 決算特別委員会区民生活質疑より）

奥沢東地区会館は築30年ほどで、方針ではさらに30年以上使用するということになります。何とかエレベータは設置できないのでしょうか？

ANSWER



玉川総合支所副参事

奥沢東地区会館につきましては、地上２階、地下１階の建物で、２階には大広間、地下１階には大会議室がありますが、ご指摘の通りエレベーターが設置されておらず、垂直移動のバリアフリーが確保されていない状況でございます。比較的、高齢者の利用が多く、車いすのご利用もあるほか、地元からのご要望もあるなど、垂直移動のバリアフリー化の必要性は強く認識しているところです。
一方で、既設の建物へのエレベーターを設置するためには先ほどご答弁したような課題があることから、先ずは後付けでのエレベーター設置の可能性について、具体的に検証を進めたく考えております。

仮移転の奥沢区民センターの代替施設にもなっている奥沢東地区会館。出入り口のスロープのすべり止め、段差解消や手すり設置などを進めてくれましたが、階段のみでは２階や地下１階への移動が大変困難で、多くの高齢者の方が利用するためバリアフリー化は欠かせません。エレベーターの設置を強く要望してまいります。



「奥沢区民センター・図書館について」



仮運営の奥沢区民センター本館

奥沢区民センターは建物の耐震化工事の準備のため、この４月に近隣の民間ビル２か所に分散して仮移転していますが、大変狭く使いにくい状況です。



QUESTION（10月6日 決算特別委員会区民生活質疑より）



区民センターは３年後をめどに奥沢駅北側に計画があるビルの一部フロアを賃借し、これまでの広さを確保して再度仮移転する予定と聞いています。進捗状況はどのようになっているでしょうか？

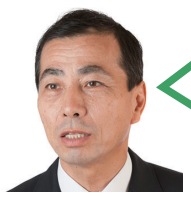
ANSWER

区といたしましては令和８年春を目標に奥沢駅北側に新築予定の民間の建物一部を賃借し、以前と同程度の面積を確保し、再度仮移転する予定をしており、現在、建て主と協議を進めているところです。



玉川総合支所副参事

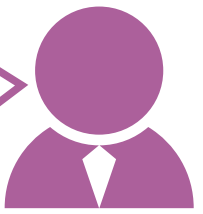
QUESTION（10月6日 決算特別委員会区民生活質疑より）



奥沢区民センターや図書館、子育て児童ひろばを以前の通り、奥沢センタービルに戻れるようにという声が大変多いです。これについてその後の取組み状況はどのようになっているでしょうか？

右上につづく

ANSWER



玉川総合支所副参事

区といたしましては、奥沢センタービル・三敬ビルにおいて、奥沢区民センター・奥沢図書館・奥沢子育て児童ひろばを、区民が安全・安心して利用できる公共施設となるように、引き続き目指してまいります。

「奥沢図書館の現在の状況について」



現在は旧奥沢まちづくりセンターの古く狭い建物の１階部分を活用してのカウンター運営となっています。駅前にあった奥沢図書館は、まさに地区の皆さんの貴重な公共施設として、貸し出しはもちろん、閲覧コーナーや、幼児から高齢者までの居場所として、通勤通学の行きかえりに、また買い物ついでに寄れる、さらに中高生の自習など、勉強の場としても貴重な場所でした。仮運営で地元の多くの皆さんが本当に困っています。



QUESTION（10月13日 決算特別委員会文教質疑より）



せめて返却ポストだけでも駅前の元の場所に置くことはできないでしょうか？

ANSWER

仮事務所では、新聞や限られた雑誌の閲覧スペースを設けておりますが、大変ご不便をおかけしています。返却のためのブックポストについては、再開について検討してまいります。



中央図書館長

QUESTION（10月13日 決算特別委員会文教質疑より）



近隣の学校の図書室、もしくは教室を、何とか代替図書館として使えないものでしょうか？

ANSWER

授業中に不特定多数の方に利用いただくことは困難ですが、例えば、土曜日に幼児など未就学のお子さんやその保護者の方を対象として学校の図書室をご利用いただくことが考えられます。
このため、教育委員会では、学校施設の状況や警備体制等を踏まえ、近隣の小学校においてこうした方々の学校図書館利用について検討してまいります。



学校教育部副参事

奥沢図書館が元の場所へ戻る目途はまだ立っていません。できることをなんとかひとつひとつ探りながら、領域を超えて図書館を再整備していただけるよう強く要望してまいります。



久々の山歩き

世田谷区の小学校５年生が移動教室でお世話になっている群馬県川場村、世田谷区と縁組協定をしてから40年が過ぎました。昨年の40周年記念式典には私も参加しましたが、村のシンボルである武尊山は、地元の守り神として山頂に日本武尊の像が祭ってあります。





10月14日、毎年秋に行われる「山閉まい登山」に参加させていただき、今年１年の感謝を、山頂での神事で村の皆さんと一緒に祈ってきました。きつい山登りですが、三度目の今年は好天に恵まれ、360度の大展望を見ることができました。